

# 下市町教育委員会だより

教育委員会から町民の皆様への情報通信



令和6年1月1日 第42号  
奈良県下市町教育委員会  
教育長 上東祥浩 発行

## 下市あきつ学園 学習発表会 ～下市学の取組～

下市あきつ学園は、12月8日に下市観光文化センターにおいて、学習発表会を開催しました。あきつ学園では、総合的な学習や生活科を『下市学』として位置づけ、地域のことや身の回りの生活について、ゲストティチャーから学んだり、地域の方々にインタビューしたり、また自分たちで調べたり、考えたりして学習を進めています。10月には、下市町賑わい創出協議会主催による『下市歌舞伎』を全学年の児童生徒が鑑賞し、本町の伝統文化を『下市学』のひとつとして学ぶことができました。

学習発表会は、全学年、たいへん素晴らし発表でした。『下市学』として学習した成果を発表することで、学年間で共有することができ、学びを深めることができたことと思います。我がふるさと『下市町』について学び、その魅力を知ることにより、『下市町』への愛着や誇りを持ち、さらに、自己の生き方を考えていくための力を育んでもらえることを願っています。



## しもいち遺産ワークショップ ～学んで 描いて 歌って つなぐ～

11月26日、昨年度に引き続き、大淀町教育委員会 学芸員 松田 度様をお招きし、文化講演会を開催しました。下市町賑わい創出協議会が、『下市カルタ』を作っていただいています。当日は、下市町の魅力ある遺産(レガシー)を五・七・五で歌い、カルタにしていくワークショップです。松田氏から、今日まで受け継がれている下市町の伝統文化、偉人等のお話を聴かせていただいた後、各グループで作業を行い、地域の皆様も『下市学』を熱心に学ばれ、楽しいひとときとなりました。



令和5年度第26回 文化講演会

下市町内で学びあふめる地域遺産の魅力を掘り、ワークショップします。歴史の中にも「あかるた」(あや)や、季節の歌の言葉からたぐひをまねて「しもいち遺産」の魅力を掘り出してみよう。

元前40名 (事前申し込み) 参加費無料

11/26日 13:30~15:00 講演予定  
【開場13:00】  
下市観光文化センター 2階研修室

コーディネーター 大淀町学芸員 松田 度(よた)様  
大淀町教育委員会 文化課長

下市観光文化センター  
TEL: 0747-52-5151 FAX: 0747-52-5150  
E-mail: kyobun@shimoichi.nara.jp

## Topic news

### 奈良マラソン2023 ～公務員ランナー大和路を激走～

第4位 2時間26分45秒 (グロスタイム 2時間26分47秒)



▼12月10日、下市町教育委員会 杉本和法主事補が、昨年度に引き続き、奈良マラソンに出場しました。昨年の2時間29分56秒(グロスタイム)から**3分以上タイムを縮めました**。この日は、気温が20℃近くまで上がり、コンディションづくりが難しかったと思われませんが、25km折り返し付近から、粘りの走りで順位を上げていき、**第4位に入賞**しました。▼杉本主事補からは、「練習は、出勤前や勤務時間終了の退庁後に行いました。当日は、苦しい場面もありましたが、走ることを楽しみながらゴールすることができました。」とコメントがありました。▼3月2日には、市町村対抗子ども駅伝の開催が予定されています。出場選手皆さんの健闘を祈っています。



## 祖父母参観 ～下市こども園～

▼11月28日、下市こども園で祖父母参観が行われ、56名の祖父母の皆様が来園されました。製作活動や歌を歌う様子を見ていただいたり、「やきいもグーチーパー」の手遊びを一緒にしたりして遊びなどに参加していただきました。▼活動や遊びを通して成長する園児たちの様子を温かく見守っていただきました。



## 第7回下市生活学校 ～音楽鑑賞会～

▼12月13日、下市ふれあいセンターで第7回下市生活学校を開催しました。下市中学校で音楽の先生としてご活躍された大谷一仁様を講師としてお招きしました。▼大谷先生のピアノ演奏を鑑賞した後合唱をご指導いただきました。▼『冬景色』『雪と虹のパレード』等を熱唱し、身体も心もほっこり温かくなりました。



## 子ども駅伝大会町選抜選手選考会

▼12月17日、来春3月2日に檀原運動公園で開催される第19回市町村対抗子ども駅伝大会に出場する選手の選考会を実施しました。▼大会は、第1区から第6区まで男女3名ずつ計6名のチーム編成です。▼選手の皆さんは、寒さに負けることなく練習を積み重ねて、ベストを尽くせるように頑張ってください。応援しています!!



## お楽しみ会 ～下市こども園～

▼12月18日、少し早いクリスマスでしたが、こども園にサンタクロースとトナカイが訪れました。姿を見せると、「わあーい、サンタさん、トナカイさん」の大歓声。▼クリスマスプレゼントが配られると、園児たちは、「ありがとうございます。」と言って受け取り、サンタさんは、園児たちの礼儀正しさにびっくり!!



## 「誰一人取り残されない社会」へ

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

16 平和と公正をすべての人に



世界では、多くの子どもたちが、安心して日常生活が送れない状況にあります。日常的に紛争が起こっている地域で生活をしなければならなかったり、大人が起こした戦いに参加させられ命を落としてしまったり、暴力の危険にさらされていたり…。

そんな武力紛争の影響下にある国や地域に暮らす子どもはユニセフによれば2億4,600万人といわれます。子どもに対する虐待や暴力を撲滅させることがSDGs目標16に掲げられています。



＜下市あきつ学園では、SDGsと下市町をコラボで学ぶ郷土学習「下市学」を進めていきます。＞

新年あけましておめでとうございます。今年の干支は、『甲辰(きのえ・たつ)』です。干支にはそれぞれ意味があり、『甲辰』は、春の暖かい日差しが大地すべてのものに平等に降り注ぎ、急速な成長と変化を誘う年になる年だと言われています。育てたり学んできたりしたことが実る年になることを願っています。



ご意見・お問い合わせは…

下市町教育委員会事務局

☎ 0747-52-1711

FAX 0747-52-5159

✉ kyoit@town.shimoichi.nara.jp